

# Topic-1

映像放映 [要約]

## Frontier Spirits

### ～次世代新幹線への挑戦(前編)～

当社が次世代の新幹線の開発に取り組むことになった背景を紹介しています。



1964年、東海道新幹線が開業。

それから42年。その後、路線は次々と拡大。



高度経済成長期の好景気にも支えられ、新幹線は国内における高速大量輸送機関としての確固たる地位を確立していった。



現在、国内における新幹線の路線数は計8路線。そのうちJR東日本では5方向のネットワークを形成している。

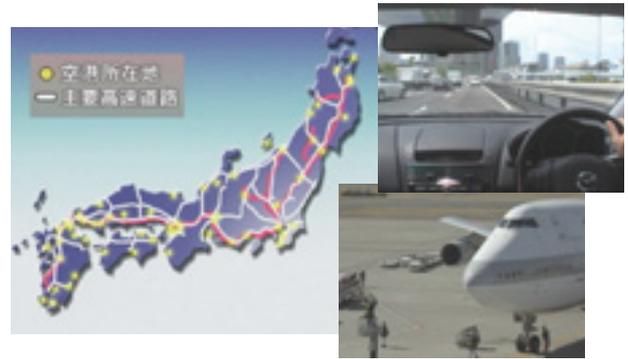
ヨーロッパにおいても日本の新幹線に刺激されて、ネットワークの充実が図られている。



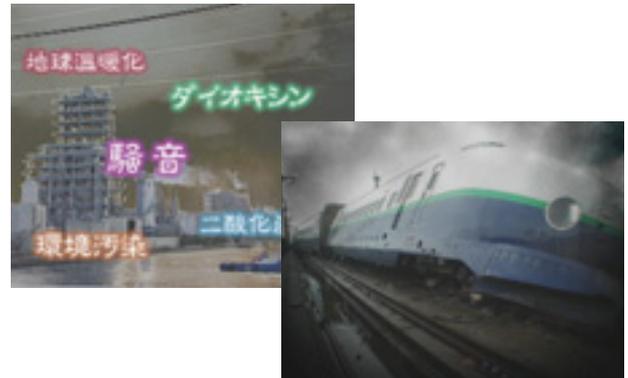
代表的なものではフランスのTGV、ドイツのICEで、営業速度300km超という高い技術を持っている。



そんな中、新幹線も開業40周年を迎え、新幹線を取り巻く国内の社会状況も変化してきた。

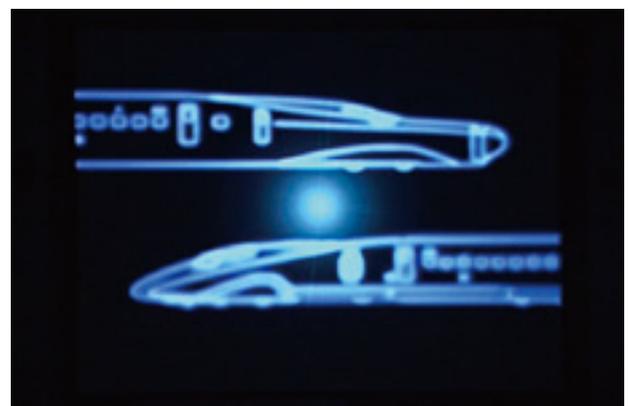


日本中に多くの空港が新設され、高速道路も網の目のように拡大し、新幹線には他の輸送機関に負けない高速性と快適性が求められるようになった。



また近年、騒音のみならず様々な環境問題について国民の関心が高まっている。

更に、2004年に発生した新潟県中越地震では走行中の車両が脱線。それは新幹線の安全性を再度考えさせるものであった。



今、次世代の新幹線が求められている。